

高 寺 書 館
円 図 館



2019年10月号

■ 杉並区立高円寺図書館
■ 〒166-0003
■ 東京都杉並区高円寺南
■ 2-36-25
■ Tel 03-3316-2421

新しく入った(食に関する)本

災害時でもおいしく食べたい！簡単「みそ汁」&「スープ」レシピ
今泉マユ子著
清流出版



洗い物なし、食材を切る手間なし
栄養たっぷり！災害時でも日常と同じ
食事ができるように、常温保存可能な
食材だけを使い、災害時に最適な調理
法お湯ポチャレシピを使った、みそ汁
& スープを紹介。栄養たっぷりレシピ
が満載です。

最新防災情報も掲載されています。

食べるとはどういうこと
とか、世界の見方が変
わる三つの質問
藤原辰史著
農山漁村文化協会



「食べる」ということをめぐる 3
つの問いを軸に、中高生とともにそ
の本質に迫ります。そのなかで、現
代というのは、じつは、食べる場と
作物や動物を育てる場(動物を殺す
場合含む)が切り離された社会である
ことが浮かび上がってきます。そし
て未来の食はどうなっていくのか。
藤原さんと中高校生の白熱した議
論を臨場感たっぷりに再現します。

内科医と歯科医が教える
病気知らずの
食べ方がき方
栗原毅・栗原文徳 監修
日東書院本社



口の中の細菌が脳梗塞、心臓病、糖尿病
といった命に関わる病気を引き起こし
ていることがわかりました。歯周病ケア
を含めた口腔内ケアの新しい概念や病
気知らずの食べ方、運動、生活豊富なイ
ラストでわかりやすく紹介しています。

売り渡される
食の安全
山田正彦著
角川新書



私たちの暮らしや健康の礎である
食の安心安全が脅かされている。
日本の農業政策を見続けてきた著
者が、種子法廃止の裏側にある政府、
巨大企業の思惑を暴きさらに、政
権のやり方に黙ってられない、と立
ち上がった地方のうねりも紹介しま
す

『物語の中の高円寺』

向田邦子さんは生前久我山と本天沼に住んでいらしたことがあります。その後港区に越されましたが…さて高円寺との繋がりとは？向田さんの遺品の中から見つかった往復書簡・日記等を亡くなられて20年後に妹和子さんが開きました。それは向田さんが本天沼に住んでいた30代半ばの頃に恋人との間でやりとりされたものでした。そして、その恋人の住まいが高円寺。(正確には中野区大和町の様ですが、利用していたのは高円寺駅とのこと)

その往復書簡に和子さんのエッセイを添えて
刊行されたのがこの本です。

エッセイには初めて知る姉の女としての
一面への思い、家族の思い出などが綴られており

書簡の中には二人が高円寺駅や商店街を利用する様子が書かれています。読者も「これは向田さんが書くドラマの世界では無く、彼女が実際に生きていた世界なのだ」と脚本でもエッセイでもない別の「向田邦子」を感じるができるかもしれません。

エッセイの中の一文を紹介します。

『“秘め事”の茶封筒を開けてみようと思った。「もういいわよ」姉も許してくれそうな気がした。姉が死んで、二十年近く経っていた。その間、幾度となく心が動いたが、受け止めるだけの気持ちの余裕や自信、覚悟ができてなかった。』

余談ですが、向田さんが子供の頃に一時期住んでいらした高松は私の故郷です。同じ小学校に通っていた叔母は当時の事を覚えていて、利発でキリッとした転校生の向田さんの事をまぶしく思っていたそうです。



向田邦子の
妹 和子
著
新潮社

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 お話し会	3	4	5
6	7 休館日	8	9 赤ちゃん タイム お話し会	10	11	12
13	14	15	16 お話し会	17 休館日	18	19
20	21	22	23 お話し会	24	25	26
27	28	29	30 お話し会	31		

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1 「聞いて楽しむお話しの世界」	2 高円寺文化寄席
3	4	5 休館日	6 お話し会	7	8	9
10	11	12	13 赤ちゃん タイム お話し会	14	15	16
17	18	19	20 お話し会	21 休館日	22	23
24	25	26	27 お話し会	28	29	30

《開館・貸出時間》
月～土
午前9時～午後8時

日・祝
午前9時～午後5時

《休館日》

第一月曜

第三木曜

* 祝日と重なった
場合は翌日